

2026年度 近畿マスターズ陸上競技連盟 理事長会 議事録

1. 開催日時および場所

2026年2月14日（土）14時00分 ～ 16時30分
大阪マスターズ事務所（大阪市住吉区长居東3-16-13 マンショングレイス101号）

2. 出席者

滋 賀：田中副理事長
京 都：谷本副理事長
大 阪：井指副理事長
兵 庫：北垣副理事長（欠席）
奈 良：高下副理事長
和歌山：坂本理事長

3. 協議事項

- 1) 2026 年度競技会 各府県日程について（別紙1）
京都選手権と近畿マ選手権の開催日が重複した。
京都・奈良・和歌山は確定、大阪もほぼ確定
来年以降も、引き続き、日程の情報交換は行う。
- 2) 各府県会員数について（別紙2）
報告
- 3) 2026 年度 事業計画
例年通りの4事業を引き続き実施する。
合同研修会（4月19日予定）参加者120名を予定（井指）
来年度から家族参加を検討（井指）
近畿マスターズ選手権（7月5日予定）
2000m 障害、3000m 障害は除外（坂本）
暑熱対策について、近畿マで統一指針を出してはどうか（井指）
日マに運用ルールを決めて貰いたい（井指）
→ 日マに問い合わせる（坂本）
スパイクピンが並行ピンに限るのは何故か（井指）
→ 指定管理者の「はまゆう」の意向（坂本）
理由は何か、欧州ではニードルピンが推奨されている（井指）
→ 確認する（坂本）
近畿マスターズ駅伝競走大会
参加費、メダル等は奈良大会と同じとする（坂本）
会場の確保が難しく、海水浴場の駐車場で実施する。（坂本）
距離的に短くなる（1区3km、2区以降2km予定）
全日本が実施されなくなり、参加者が減った（谷本）
A部門とそれ以外で重複参加OKにしてはどうか（谷本）

大学生も学連未登録者の参加 OK にしてはどうか (谷本)

→ 来年は OK とする (坂本)

スタンプラリー

達成者が増え (19人→33人に)、賞品額が増えた (坂本)

予算が変動するのは良くない、総額を固定してはどうか (井指)

→ 総額を10万円程度とする

来年度の当番の大阪にはがき作成をお願いして良いか (坂本)

→ 大阪で準備する (井指)

来年度の当番府県は大阪で間違いないか (井指)

→ 大阪で合っている (高下、田中)

和歌山の当番、今回は飛ばされたが、元に戻すのか (坂本)

→ 元に戻す (井指、高下、田中、谷本)

4) 役員改選について

2026年度第1回理事会 (決算報告) で決定する。

時期は6月頃を考えている (坂本)

→ 遅い、4月または5月が良い (高下)

日程は3月の理事会で決める。

奈良マの役員変更は3月の理事会で承認を得る (坂本)

5) その他

居住地以外の会員登録について

近畿マで運用ルールを統一する。

新規会員から、居住地以外は認めないことにしてはどうか (井指)

WMGで使用する投てき用具について、不足しているため借用したい

各連盟の在庫数を教えて欲しい (谷本)

(議事録署名人 議長)

日付 2026年3月15日
役職 理事長
氏名 坂本政行

(議事録署名人)

日付 令和8年3月15日
役職 副理事長
氏名 田中弘明